

胃がん検診(集団実施)

ID1004969

時①7月6日(木)②7月12日(水)
③8月4日(金)④9月25日(月)、
午前8時40分～10時30分
※時間の指定はできません

場①保健センター祖父江支所②
③④保健センター

対市内在住で検診時に40歳以上の方(昨年度、胃内視鏡検査を受けた方は除く)

定各50人(先着)

内胃部レントゲン間接撮影

¥500円(70歳以上の方、65歳以上の後期高齢者医療受給者、生活保護受給者は無料)

申①②6月6日(火)③④6月30日(金)から、電話で健康推進課へ(1回の電話で3人まで受け付け)

他胃カメラによる検診を希望する方、糖尿病などで内服治療中の方は、8月～10月に実施する胃がん検診(医療機関実施)を受けてください

節目で見直そう!女性健診
～骨と歯の健康のために～

ID1004979

時7月20日(木)、午前8時45分～9時15分(受付時間)

場保健センター

対市内在住で健診時40・45・50・55・60・65・70歳の女性

定50人(先着)

内骨粗しょう症検診、歯科健康診査、歯みがき指導

持歯ブラシ、コップ、手鏡、タオル、健康手帳(ある方のみ)

¥500円(70歳の方、65歳の後期高齢者医療受給者、生活保護受給者は無料)

申6月13日(火)～7月13日(木)に、健康推進課へ



乳がん検診(集団実施)

ID1004969

時7月8日(土)・27日(木)、8月10日(木)

場保健センター

対クーポン券対象者(4月1日現在で40歳の方)、市内在住で和暦が奇数年生まれの検診時40歳以上の女性

定各110人(抽選)

内マンモグラフィ

¥1,000円(70歳以上の方、65歳以上の後期高齢者医療受給者、生活保護受給者、クーポン券対象者は無料)

申6月5日(月)(必着)までに、往復はがきの往信裏に住所・氏名・生年月日・第1希望日現在の年齢・電話番号・希望日(第3希望まで)を、返信表に住所・氏名を記入の上、健康推進課へ。公開抽選の後、結果をはがきでお知らせします。空きのある場合は、6月13日(火)から電話で健康推進課へ(先着)

障害児・障害者歯科健康診査

ID1004979

時7月27日(木)、午前9時～11時

場保健センター祖父江支所

対市内在住の障害児・障害者

内歯科健康診査、歯みがき指導、フッ素塗布

持障害児…歯ブラシ、コップ、タオル、洗たくばさみ、母子健康手帳、受診サポート手帳
障害者…歯ブラシ、コップ、タオル、手鏡、健康手帳、受診サポート手帳(手帳はある方のみ)

申6月1日(木)～7月20日(木)に、健康推進課へ

平日 病院へ行けない女性の皆さんへ
日曜マンモグラフィ検査

時7月9日(日)、午前9時～正午
場市民病院

定24人(先着)

内マンモグラフィ(乳房レントゲン撮影) ※触診、超音波検査はありません。結果は後日郵送します

¥4,400円 ※市の乳がん検診対象者は1,000円。クーポン利用可

申6月28日(水)～7月5日(水)の平日、午後1時～4時に電話(☎32-2111)または市民病院のホームページから申し込み

産後お泊りケア

ID1004980

対市内在住の出産後4カ月未満の方

内心と体を休めながら、指定医療機関で子どもと一緒に育児相談や授乳指導を受ける

¥1日5,000円(収入に応じて免除を受けられます) ※部屋代、食事代などが別途必要

利用期間 7日以内

申健康推進課へ

不妊治療費補助制度

対夫または妻が市内在住で、医療機関で不妊治療が必要と認められた夫婦

助成額 保険診療対象の自己負担額全額(上限25万円)

申不妊治療を受けた日の属する年度ごとに健康推進課へ(令和5年3月から令和6年2月診療分は、令和6年3月15日(金)までに申請)。詳しくは、ID1004985 で確認してください

他令和5年3月分は、令和4年度までの制度に基づいて実施

未熟児の養育医療

ID1004980 申請書ダウンロード可

入院が必要な未熟児に対して、治療に必要な医療費を助成します。指定の養育医療機関で医療保険を適用して治療した場合、適用対象の治療費と食事療育費(ミルク代)が助成されます。※収入に応じて自己負担が必要

対市内在住で、次のいずれかに該当し、医師が入院して養育を受ける必要があると認められた0歳児

- ①出生時の体重が2,000g以下
- ②けいれん・運動異常、体温が34度以下、呼吸器・循環器の異常(強いチアノーゼなど)、消化器の異常(繰り返す嘔吐など)、強い黄疸症状がある

申入院中に、必要書類を健康推進課へ

家庭での食中毒にご注意ください

ID1006923

高温多湿の時期は、食中毒の原因となる細菌が増殖しやすく、細菌性食中毒の発生が増加する傾向にあります。

家庭での食中毒は発症する人が少数で、症状が軽い場合が多く、風邪や寝冷えなどと勘違いし、気付かずに放置すると重症化することもあります。食中毒菌予防の3原則を心掛けた生活を送りましょう。

●食中毒予防の3原則

- ・食中毒菌を付けない
調理する前に手を洗う
- ・食中毒菌を増やさない
冷蔵などが必要な食品は、すぐに冷蔵庫などで保存する
- ・食中毒菌をやっつける
加熱して調理する食品は十分に加熱する



各種相談・教室

※全て無料。祝休日を除く

名称	日時	場所	内容	その他
健康相談	水曜、午前9時～11時	保健センター	保健師による相談	母子健康手帳・健康手帳のある方は持参。予約不要
	火曜、午前9時～11時	保健センター祖父江支所		
食生活相談	随時	保健センター	食生活に関する相談	電話予約が必要
医師健康相談	6月26日(月)、午後1時30分～3時		医師による相談	6月19日(月)までに電話予約が必要

名称	日時	場所	対象	内容	
すくすく広場(身体計測の日)	7月5日(水) 午前9時30分～11時	保健センター	市内在住の乳幼児	保護者による身体計測、子育てネットワークによる親子遊び 持母子健康手帳	
ママパパ教室	7月8日(土) 午前9時45分～11時30分		妊娠8カ月までの妊婦と家族	妊娠中の生活・栄養・歯科保健・保育の話、妊婦体験 定40人(先着) 持母子健康手帳、筆記用具 申6月7日(水)～6月30日(金)に、健康推進課へ	
プレママごはん	7月14日(金) 午前9時30分～1時		妊婦(配偶者の参加も可)	健康的な食生活に関する講話など 定20人(先着) 持母子健康手帳、筆記用具、エプロン、ふきん2枚 申6月1日(木)～7月7日(金)に、健康推進課へ	
離乳食教室	①7月7日(金) 午前10時15分～正午	保健センター祖父江支所	5～6カ月の子を持つ方	離乳食に関する講話・実演 定①25人②20人③25人(先着) 持母子健康手帳、筆記用具 ※赤ちゃん連れの方は、おんぶひも・抱っこひもが必要 申①6月1日(木)～6月30日(金)②6月1日(木)～7月5日(水)③6月30日(金)～7月25日(火)に、健康推進課へ	
	②7月12日(水) 午前10時15分～正午				保健センター
	③8月1日(火) 午前10時15分～正午				保健センター